

村財政の再建策定案

自治庁の査定を通過 今年から六ヶ年計画で実施される

自治庁の査定を通過した。今年から六ヶ年計画で実施される。村財政の再建策定案は、自治庁の査定を通過し、今年から六ヶ年計画で実施される。この計画は、村財政の再建を目的とし、収入の増大と支出の削減を並行して実施する。また、地方自治体の合併や再編成も推進される見込みである。

有利で最善な 地財法による再建の道

地財法による再建の道は、有利で最善な方法である。地方自治体の財政再建には、地財法が最も効果的である。これは、地方自治体の財政状況を改善し、持続可能な発展を促すための重要な手段である。

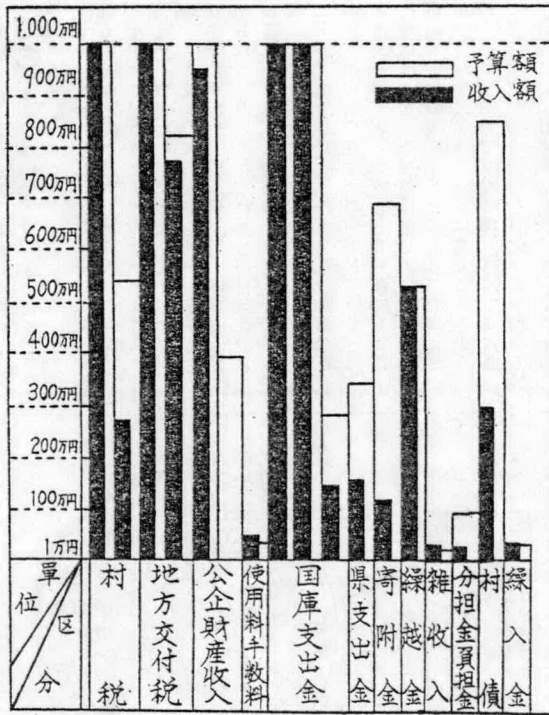
村議立候補の顔ぶれ

現 任 新 25

山根 勝次郎	山口	34	現任
山根 隆川	山口	47	現任
山根 隆久	山口	53	現任
山根 隆三	山口	43	現任
山根 隆四	山口	48	現任
山根 隆五	山口	55	現任
山根 隆六	山口	58	現任
山根 隆七	山口	60	現任
山根 隆八	山口	62	現任
山根 隆九	山口	65	現任
山根 隆十	山口	68	現任
山根 隆十一	山口	70	現任
山根 隆十二	山口	72	現任
山根 隆十三	山口	75	現任
山根 隆十四	山口	78	現任
山根 隆十五	山口	80	現任
山根 隆十六	山口	82	現任
山根 隆十七	山口	85	現任
山根 隆十八	山口	88	現任
山根 隆十九	山口	90	現任
山根 隆二十	山口	92	現任
山根 隆二十一	山口	95	現任
山根 隆二十二	山口	98	現任
山根 隆二十三	山口	100	現任
山根 隆二十四	山口	102	現任
山根 隆二十五	山口	105	現任

昭和33年度一般会計

歳入の予算と決算(見込)の状況



※予算額より収入額の方が多かつたのは、使用手数料、雑収入および繰入金の三科目、その他は予算額より収入額が白線と黒線の差額だけ少ない。

村政の運営に 強制的な制約はない

地財法はどんな法律か? 強制的な制約はない。地財法は、地方自治体の財政再建を促進するための法律である。しかし、地方自治体の運営に強制的な制約を課すことはなく、あくまで財政再建の道を開くための法律である。

多数賛成で原案とおる

六月二十三日の村議会 多数賛成で原案とおる。六月二十三日の村議会では、地財法に関する原案が多数賛成で採択された。これは、地方自治体の財政再建に対する強い決意を示している。

昭和33年度国民健康保険特別会計

歳入			歳出		
科目	予算額	収入額	科目	予算額	支出額
① 保険料	3,732,300	3,287,603	① 事務費	144,200	56,321
② 負担金	31,000	8,245	② 施設費	8,841,600	8,739,654
③ 一部負担金	3,824,000	4,269,969	③ 公債費	213,800	170,454
④ 繰越金	1,500,000	1,000,000	④ 雑費	—	—
⑤ 繰上金	10,000	6,563	⑤ 雑収入	—	—
⑥ その他	927,400	—	⑥ その他	825,100	769,141
合 計	10,024,700	9,480,615	合 計	10,024,700	9,795,580

歳入歳出差引……△314,965 ……昭和33年度でこれだけ赤字になる見込みです。

昭和33年度診療所特別会計

歳入			歳出		
科目	予算額	収入額	科目	予算額	支出額
① 診療収入	654,000	642,349	① 事務費	77,820	20,052
合 計	654,000	642,349	② その他	576,180	580,140
			合 計	654,000	600,192

歳入歳出差引……42,157円

自治庁の査定の結果

償還年限と 融通先などきまる。自治庁の査定結果は、償還年限と融通先が決定された。これは、地方自治体の財政再建に向けた重要なステップである。

地方自治体の財政再建は、持続可能な発展の基盤となる。地財法を活用し、収入の増大と支出の削減を並行して実施し、地方自治体の財政状況を改善して、住民の生活の質を向上させることが重要である。